

⑨ 日本国特許庁 (JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭55-29705

⑪ Int. Cl.³
F 16 K 1/42

識別記号

庁内整理番号
6611-3H

⑬ 公開 昭和55年(1980)2月26日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑭ 弁装置

⑮ 実 願 昭53-111622

⑯ 出 願 昭53(1978)8月16日

⑰ 考 案 者 渡辺正義

東京都大田区西六郷4丁目28番
1号山武ハネウエル株式会社蒲
田工場内

⑱ 考 案 者 村松崇宣

東京都大田区西六郷4丁目28番
1号山武ハネウエル株式会社蒲
田工場内

⑲ 出 願 人 山武ハネウエル株式会社

東京都渋谷区渋谷二丁目12番19
号

⑳ 代 理 人 弁理士 山川政樹 外1名

㉑ 実用新案登録請求の範囲

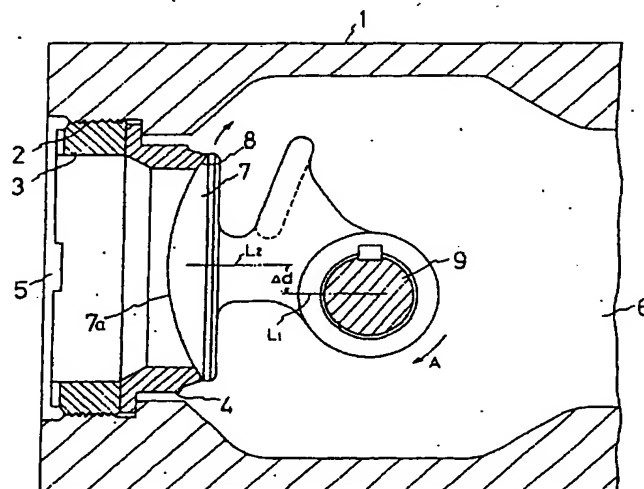
シートリングのプラグ着座面に、開口側が狭く内部に至るほど漸次幅が広がる溝を穿設すると共にこの溝の底部に弁内の高压室と連通する通孔を穿設し、前記溝内に溝底部の幅いづばいのOリングと底部から開口側にいたるほど肉厚が漸次薄くなるシート座とを間隔を開けずに順次嵌装したことを特徴とする弁装置。

図面の簡単な説明

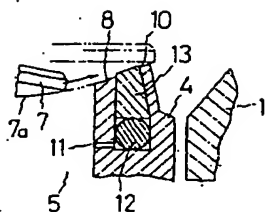
第1図は従来の偏心型回転弁を示す断面図、第2図は本考案を偏心型回転弁に適用した場合の一実施例を示す要部断面図、第3図は本考案を直動型弁装置に適用した場合の要部断面図である。

4……シートリング、5……高压室、7……プラグ、8……プラグ着座面、10……溝、11……通孔、12……Oリング、13……シート座。

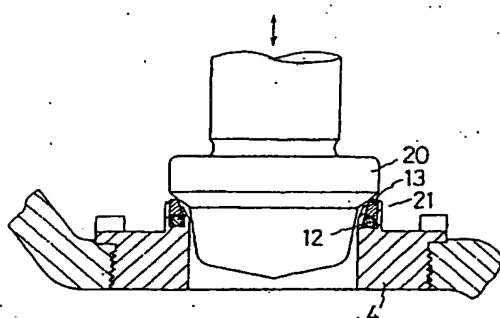
第1図



第2図



第3図



補正 昭53.9.19

実用新案登録請求の範囲を次のように補正する。

⑤実用新案登録請求の範囲

シートリングのプラグ着座面に、開口側が挟い溝を穿設すると共にこの溝の底部に弁内の高圧室

と連通する通孔を穿設し、前記溝内に溝底部の幅
いつばいのOリングと底部から開口側にいたるほ
ど肉厚が漸次薄くなるシート座とを間隔を開けず
に順次嵌装したことを特徴とする弁装置。

図面を次のように補正する。

第3図

